

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・活動スペースは一部屋であるが、十分なスペースは確保されている。 ・今後は、同時に複数の活動を行う時は、視覚的にスペースを区切る等、広い部屋をより生かせるよう工夫していく。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、勤務形態一覧表を作成し、それに基づいた職員配置で活動している。 ・児童指導員を1名加配している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・玄関前と玄関と廊下の境目に一部段差があり、手すり等はないが、現在の利用者の特性から必要がないと考えている。 やや歩行が不安定な利用者に対しては、手をつないで移動することで、対応できている。 ・今後も必要に応じて、配慮を行っていきたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ、反省には、すべての職員が参加し、時間を十分にとり、毎回の活動に臨むことができている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から実施している。 今後、保護者の方の意向を踏まえて、業務改善していきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から公開している。今後も行っていく。

7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・数年に一度、県による実地指導で指摘があった内容は改善している。 ・第三者の選定が難しい。適任者がいた場合、行っていきたい。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・月に2回、様々なテーマで研修を行っている。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の個別面談を通して、利用者のニーズの把握し、保護者の意見を取り入れながら、計画を作成している。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・基本、管理者が案を考え、他の職員にも意見を求めながらチームでプログラムの立案を行っている。

適切な支援の提供

12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・曜日ごとにプログラムを変えている。 ・全体の流れは基本変わらないが、活動内容としては、日々様々な内容で活動できている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・休日や長期休暇には、平日では取り組むことの難しい課題(買い物練習、昼食作り等)を設定し、取り組む等、皆が楽しく過ごせるよう、プログラムを考えている。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムにより、個別の取り組みを行っていたり、集団での取り組みを重視しているものもある。両方の利点を考え、計画を作成している。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・平日は当日に、休日・長期休暇は前日に打ち合わせを必ず行い、支援内容・役割分担・注意事項等を確認し、活動に臨むことができている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムに関する反省、活動全体における反省を必ず行うことで情報を共有している。必要があれば、対策を考えている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、経過記録表を記入し、しっかり記録を残している。 ・今後、支援の検証・改善に関する機会をより増やしていきたい。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・年に2回モニタリングを行い、ニーズの把握に努め、計画作成をしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
関係機関や保護者と	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・法人内の事業所を複数利用している人の担当者会議に出席する場合は、他事業所の情報もしっかり得たうえで出席している。 ・出席した職員は、会議の内容を他の職員に伝え、支援に生かしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		・学校お迎え時における情報共有、学校の先生が見学に来られた際における情報共有をしっかりと行うことができている。 ・年間計画等をもっており、把握している学校もあるが、そうではない学校が多く、保護者を通して確認することが多い。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・現在、該当する利用者はいない。 ・基本的に、保護者と連絡を取り合っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	・基本的に保護者から情報を得ている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	・相談支援事業所を通して、情報を提供することがある。

の連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所と連携している。 ・研修を受けた場合は、職員全体に向けて報告している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・法人内で1名児発管が代表して、自立支援協議会や連絡会に出席している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、送迎時に活動時の様子を伝え、その際得た情報を反省時に他の職員に伝えている。 送迎時に伝えきれないときは、電話等で密に行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や面談時に必要な説明は行っている。 ・質問があった場合も対応できている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から相談を受けた時は、しっかりとお話を聞き、関係者で話し合ったうえで、助言や支援を行っている。。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・以前は行っていたが、現在は行っていない。 要望があれば、情報提供の場を設けていきたい。

33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・苦情があった場合は、すぐに状況を確認し、関係者で話し合い、改善に努めている。 ・職員に周知し、保護者・利用者にもその内容を伝えている。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・広報を年に数回発行し、情報を発信している。
35	個人情報に十分注意しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・書類等の管理を徹底している。個人情報は、職場と必要機関内でのみ共有している。
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・目視で情報を得やすい利用者には、言葉だけではなく、文字や写真の示す等、配慮している。 ・問題があれば、職員で話し合い、改善していくよう努めている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応マニュアルは策定し、月に一度必ず目を通すことで全職員に周知している。 ・防犯マニュアルと感染症対応マニュアルを策定できていない。 ・保護者への周知はほとんどできていない。今後現在出来ていない部分について取り組んでいきたい。

非常時等の対応

39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none">・月に4回、震災と火災を想定した訓練を行い、報告書を作成している。・今後もより様々な場面を想定し、取り組んでいく。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		<ul style="list-style-type: none">・虐待防止に関する研修を不定期で行っているが、十分ではない為、今後定期的に研修機会を確保するようにする。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		<ul style="list-style-type: none">・事例がない。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	<ul style="list-style-type: none">・医師の指示書ではなく、保護者からの情報をもとに、アレルギー表を作成して対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none">・事例があった場合は、報告書を作成し、全体に周知している。今後も継続して行っていく。